

**R18**  
ADULT ONLY  
18歳未満閲覧禁止

# 無知な人造乙女

たせ

— イブ編 2 —

# ドール



## 登場人物



イブ



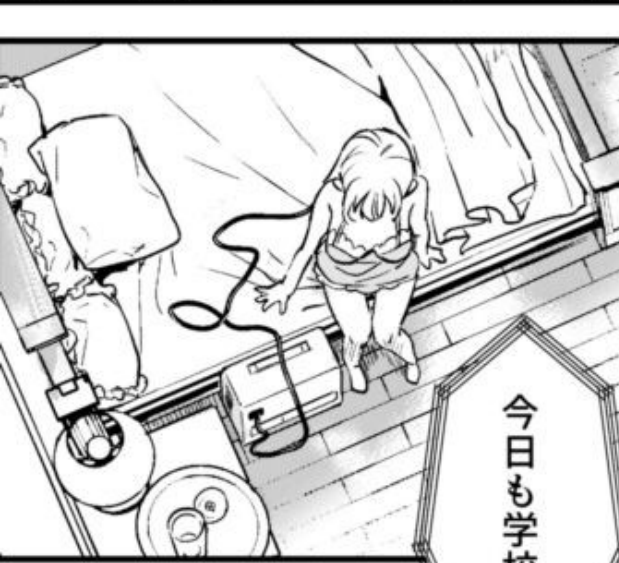
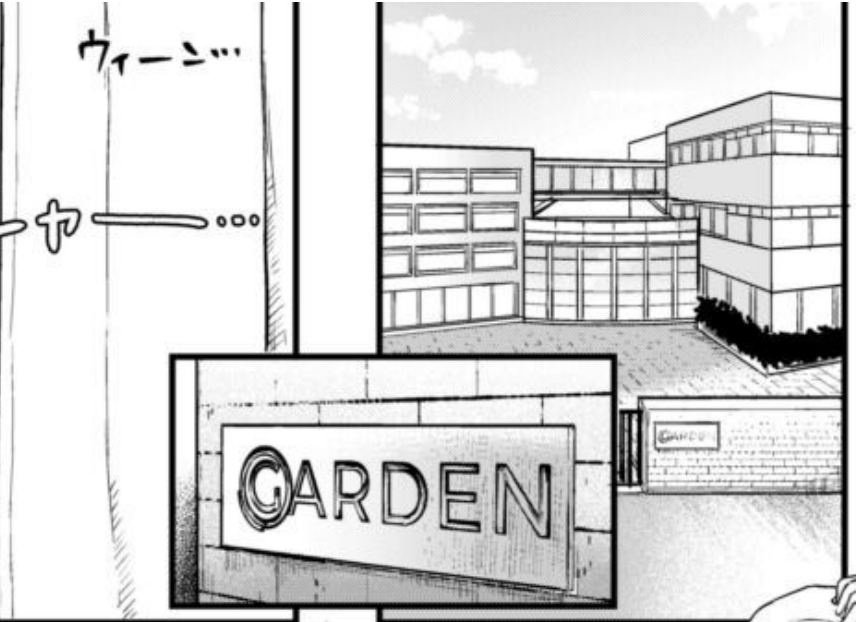
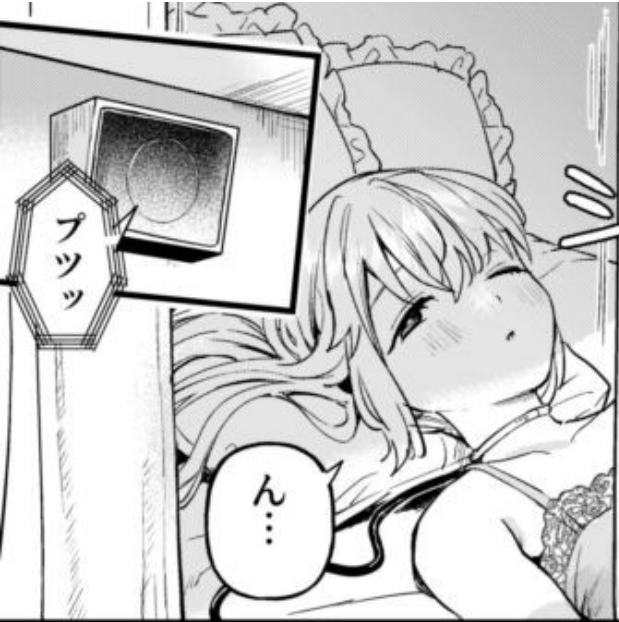
ありさと  
有里

## 前回までのあらすじ

AIやロボット開発を行う会社「ガーデン」から、人間の通う学校に研究のために送り込まれたアンドロイドのイブ。

クラスメイトの有里は、彼女に性知識がなく、えっちなことをしても嫌がらないと気付くと、イタズラの末彼女を犯してしまう。

有里はこの出来事を「2人だけの秘密」として口止めをする。





それから  
ありさと  
有里くんにも  
会える…

2人だけの  
秘密…



今日も学校  
楽しみだな



授業でしょ、

友達と  
お昼の約束  
でしょ、



また「えっち  
したいな…」

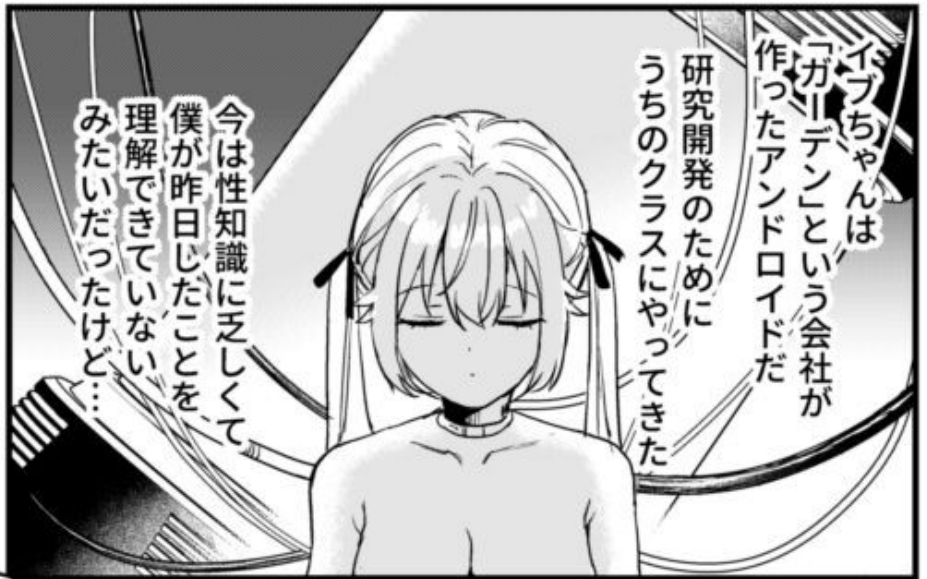


思い出したら  
なんだかムズムズ  
してきちゃった…

ココに  
おちんちん  
入れてごしごし  
してたよね…

最初は怖かったけど  
気持ちよかったな…♡

してくれる  
かな…？  
有里くん…





イブちゃん  
今日のお昼休み  
ちよっといいい…？

おまんこ

有里くん…っ

ハア

そうだよ  
犯す

でもまずは

イブちゃんのおまんこ以外で  
気持ちよくなろうかな…

もしかして『えっち』するの？

おまんこ…？

おまんこ

おまんこ

おまんこ

おまんこ

もう一度くらい  
いいよね？  
イブちゃんも  
嫌がってないし…

グググ















『せいえき』  
出したくなる...?

気持ちいい？  
私ちゃんと  
できてる...？

イ...  
イブちゃん...っ

はっ  
はっ  
はっ



んはっあ...

ふは...っ



ろっ  
ろっ  
ろっ



ふえ...

じゅぶ...

ごめん出る！  
ちょっと  
激しく  
するね？



出る！

はっ  
はっ

はっ  
はっ

あー  
イクイク！

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

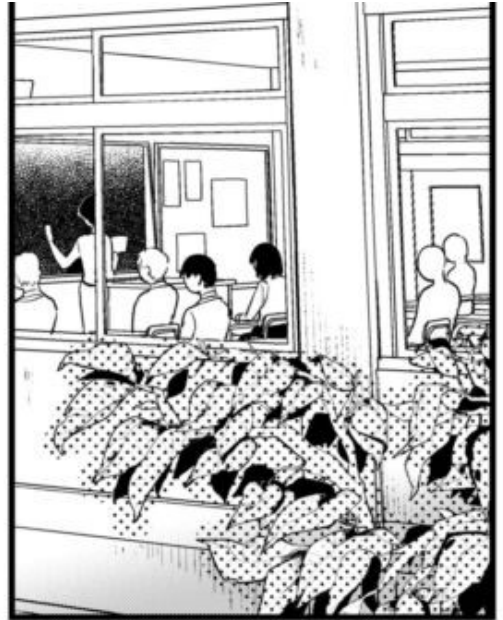
はっ  
はっ





気持ち  
よかったな〜…

オナニーとは  
どうしてこうも  
違うんだらう



僕を拒絶するの  
だらうか…?

機械である彼女は



僕がしていることを  
イブちゃんが  
理解したら…

……



さっきので最後に  
しようと思っただけど  
やっぱりやめられる  
気がしない  
時間無くて  
やりそこねたし



え!?

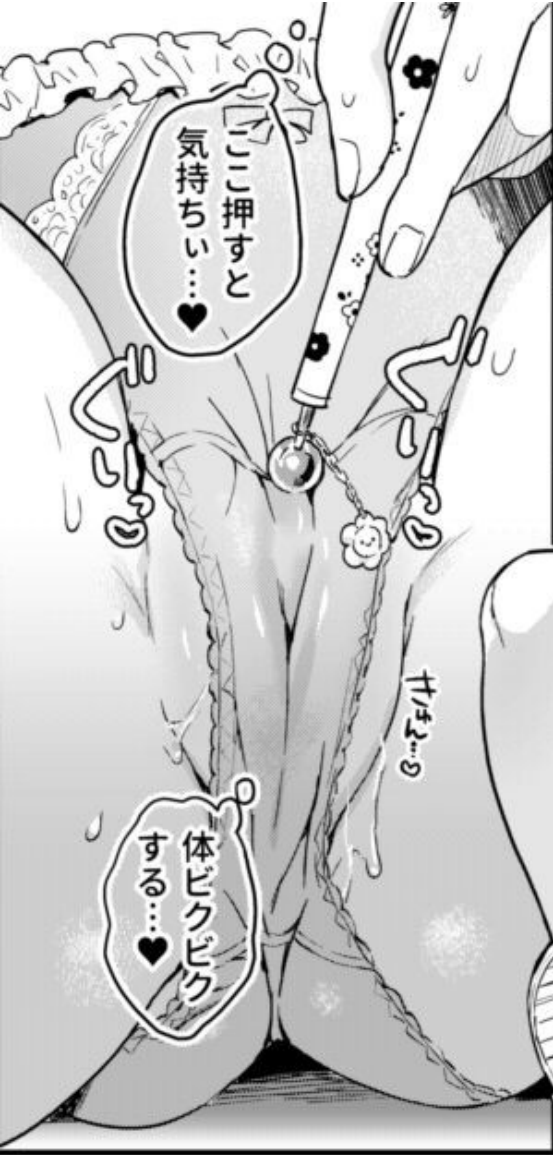
イブちゃん  
何して…!?

はあ、

はあ、

ひん

ひん



「こ」押しと  
気持ちい…♡

体びくびく  
する…♡

んう…♡



オナニーしてる!?!  
なんで!?!

はあ…♡

あ…♡

んう…♡

んう…♡



オナニーのことまで  
教えてなかった!

気が済むまで  
やるつもりだぞ…!!



まずい…  
セックスとかは  
周りに秘密だって  
理解してる  
みたいけど

イブちゃんには  
多分「恥」の感情が  
プログラムされてない…



はあ…♡

あ…♡

んう…♡





なんか  
バグっちゃってる  
のかも…!

ぐったりして  
様子がおかしい  
です!

え!?!  
大変!



先生!  
イブちゃんが…



先生開発の人に  
連絡するから  
みんなは  
それまで自習  
してて!



良かった  
ただのバッテリー  
切れだったんだね…



保健室



お昼休みの  
続きしたい…♡

トキ…

トキ…

えっ…

私授業の時間  
大好き

でもお昼にトイレで  
有里くんがおちんちん  
入れてくれなくて

そしたら  
寂しくてここが  
きゅってして…♡

気付いたら  
授業さぼって  
1人で気持ちよ  
かったの…♡

…じゃあ  
イブちゃんは  
僕のせいで授業中に  
オナニーを…？

昨日のことを…  
僕のちんこの感覚を  
思い出しながら

誰に教わるでもなく  
自分で気持ちよく…

「ズン…」



また  
おちんちんで  
ゴシゴシして  
ほしい…♡



その誘いは  
僕にはひどく  
挑発的に見えた

どうせお前は  
欲望に逆らえない  
弱い人間なんだろうと…

彼女の  
悪意のない瞳が

恥ずかしくて…  
悔しくて…



イライラする

だめだ  
抑えられない

イブちゃん...っ

ちゅぽ♡



すっご濡れまくってる...  
根本まで簡単に飲み込んで...

そんなにちんこ欲しかったのかよ...?



めちやくちやに  
壊してやりたい

無垢なキミを



あ...♡

ほら

おちんちん♡

ほら犯してあげてるんだからちゃんと答えて

これが欲しかったんでしょ!?

どう？ お望みのちんこ

おちんちん...

きもち...い

♡♡♡

お望み

お望み♡



舌出して  
昨日教えた  
通りに

イケっ!  
イけっ!  
僕のちんこで  
キツまん  
膣イキしろ...っ

自分が何を  
されてるのかも  
分からないまま

口とおまんこ  
同時に犯されながら  
イケ...っ!

イケ  
絶頂っ!!



うん…♡

もっと私の  
『おまんこ』  
『おかして』…♡

torr...D

torr...D

torr...D

んんん

僕は  
ただひたすら  
限界が来るまで

そこからは  
殆ど記憶がない

射精と勃起を繰り返す  
機械になっていた  
ように思う…



お腹の奥  
潰されるの…

あっ  
あ♡

これ好きだよお…♡

奥♡

もっとらっぽら…♡  
奥…ほし…♡

きもちっ♡

めあ♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

！！

♡♡♡

♡♡♡





アンドロイドのくせに  
人間に許可なくイクな!

気持ちよくなるときは  
ちゃんと  
「イク」って言え

ほらっ

あっ♡  
あんっ♡

ギョッ

ギョッ

はひっ...  
いっく...

あっ♡それ♡

グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ

一緒すいっ♡  
気持ちいいっ♡

グチャッ

グチャッ

グチュッ

グチュッ

グチュッ

いくっ♡  
有里くんイクよ!?!♡

グチュッ



くそっ…  
全部イブちゃんが  
悪いんだ…

もうこんなこと  
やめようと思ったのに  
こんなエロい体で  
誘惑して…っ

何をしても  
嫌がらないから…っ



きもちよくしてくれて  
ありがと…♡♡

だいすき…♡



こんなの  
誰だって抗えない…  
僕は悪くない…!!

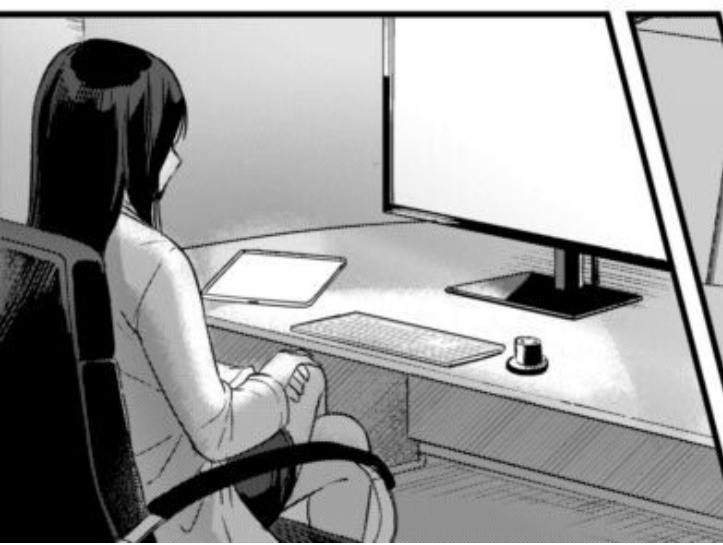


悪いのは  
全部お前だ!  
有里くん…♡









あなた  
人間にこんな  
扱われ方を  
されてるのね

はい

私の記憶って  
映像化できるん  
です…  
知らなかった…

今観たこと  
誰にも言わない  
てください！

有里くん  
秘密にするって  
約束したんです

あのっ

ええもちろん  
他言はしないわ

以前教えたように  
人間社会になじむには  
秘密とか嘘が必要なもの

…それよりイブ  
あなた何も  
感じないの？

え？

あの有里って生徒  
あなたを都合のいい  
『道具』としてしか  
見ていないわよ？  
馬鹿にされてると  
思わない？

悲しくないの？  
怒りは感じない？

…？

そういう気持ちは  
ありませんけど…

いいえ  
逆よ

完璧だわ

もしかして私  
欠陥品ですか？

自分の充電管理も  
失敗するし…っ

